

# IBM LotusLive™

コラボレーションをより簡単に、より迅速に



## 企業向けオンライン・コラボレーション・ソリューション

LotusLive は、世界最高クラスのオンライン・コラボレーションを実現するインターネット空間を提供するサービスです。お客様、パートナー、従業員との新たな発見、つながり、対話を可能にします。

LotusLive は、事業領域の拡大を可能にする、Web ベースの企業間のコラボレーション・プラットフォームです。LotusLive は、電子メールや Web 会議をはじめ、コラボレーション・ソリューションの統合スイートに至る、統合されたさまざまなオンライン・ソリューションを、充実したセキュリティー環境とともに、お客様に提供します。文書の共有はもちろん、ファイアウォールに煩わされることなくお客様とオンラインで商談を行う、あるいはある事業に関連する企業とつながることによって新たな関係を構築するといったことが可能です。

相互協力的なコミュニケーションは、企業のビジネスを成長させ、世界に亘る販売活動のてこ入れを図る際にも、非常に重要なものになります。このために LotusLive は、利用しやすい環境で、且つセキュリティーを念頭に置いた設計で、必要不可欠なサービスを提供します。

LotusLive は、オンラインでの利用形態を通じてサービスを提供し、システムの準備や期間コストを削減し、複雑なインストール作業やIT運用管理スタッフの必要性からお客様を解放します。この便利、且つ費用効率が高い提供形態によって、コラボレーションが簡単に行え、事実上いつでも、どこでも、誰とでも容易にビジネスを行えます。

### LotusLive サービス

#### Web 会議



##### LotusLive Meetings

Web 会議、音声会議、ビデオ会議を統合したフル装備のオンライン会議



##### LotusLive Events

LotusLive Meetings に加え、参加登録、プロモーション、イベント後のフォローアップ・ツールなどを備えたオンライン・イベント管理

#### コラボレーション



##### LotusLive Connections

プロフィール、プロジェクトやタスクの管理、ファイル保管・共有、インスタント・メッセージなどを含むコラボレーション環境



##### LotusLive Engage

オンライン会議、ファイル保管・共有、インスタント・メッセージをはじめとする Web コラボレーションおよび人々の関係を構築するネットワーク・ソリューションを含む統合スイート

#### 電子メール



##### LotusLive iNotes

IBM がマルチテナント方式でお客様毎の環境を管理する、Web メール



##### LotusLive Notes

長年の実績を誇る Lotus Notes のメール・サーバーのみを IBM がお客様に代わってホスティング。業界最高のオンライン電子メール・ソリューションを容易にご利用いただけるサービス

# お客様の規模に関わらず簡単、便利なソリューション

## 中堅規模、 小規模のお客様

企業間コラボレーションの課題に投入できるリソースが少ないお客様だからこそ、容易に利用を始められるソリューションです。



- 必要かつ基本的な統合されたソリューションを使い易い環境でご利用ください。IT部門やサポート・チームに対するコストをかけずに、IBMの最新の先端テクノロジーを利用したときの様子をご想像ください。
- LotusLiveは、必要な機能をオンライン・サービス形態で提供し、大幅なコストの削減とシステムの準備期間の削減を実現します。しかも、大きな初期投資はかかりません。
- コラボレーション・ツールの統合スイート、Web会議またはWebメールの何れでも、小規模の利用から可能です。

## 大規模のお客様

セキュリティー機能が充実した環境で、組織内外の人々と同じように容易に共同作業ができます。



現在のお客様の社内システムをオンライン・ソリューションで補完し、最大の価値を提供します。

- LotusLiveの一連のソリューションは、お客様のニーズを念頭に置いて設計しました。LotusLiveはLotus Notesの電子メールの拡張、Web会議システムの構築、新たなグローバル・マーケットへのネットワークの拡大といったニーズにお応えします。
- LotusLiveにより、お客様はコスト管理や貴重なITリソースの必要性から解放され、ビジネスの強みへの集中を図りながら、イノベーションを促進して従業員の生産性を向上させることができます。
- LotusLiveによって、お客様のオンライン・コラボレーション・ツールが整理され、オンラインでのファイル保管、共有から、インスタント・メッセージ、Web会議に至るまで統合されたソリューションで利用できます。しかも、企業間の境界なしにすべてを実現します。

## LotusLiveのシステム要件

- HTTPおよびHTTPSアクセスによるインターネット接続
- 128 Kbps以上のインターネット接続
- ブラウザーおよびOS:
  - » Microsoft Windows XP上のInternet Explorer 6.0 SP2、およびInternet Explorer 7.0(サービス・パック付き)、またはFirefox 2.0、2.0.0.3、および3.0
  - » Microsoft Vista上のInternet Explorer 7.0(サービス・パック付き)、またはFirefox 2.0、2.0.0.3、および3.0
- JRE:
  - » Sun 1.5および1.6
  - » IBM 1.5
- ブラウザーのクッキーおよびスクリプトの有効化

\* MacまたはLinuxでは、LotusLive Engage 1.0のブラウザー・サポート・テストを行っていません。

## 今すぐ [LotusLive.com](http://LotusLive.com) に アクセス

Web ブラウザーがあれば準備は完了。  
まさにシンプルな一言です。

お問い合わせは、IBM ビジネスパートナー、製品販売店、弊社営業担当またはダイヤル IBM (0120-04-1992) へ。  
受付時間：月～金 9:00～18:00 (祝日、12/30～1/3を除く)  
携帯電話でおかけのお客様は下記の電話番号をご利用下さい。  
ダイヤル IBM 03-6220-8002 (この場合通話料はお客様のご負担となります)

© Copyright IBM Corporation 2009

日本アイ・ビー・エム株式会社 〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Printed in Japan, October 2009

本書に記載の製品、プログラム、またはサービスが日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、プログラム、またはサービスについては、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。記載された情報は、現状のまま提供され、明示もしくは黙示のいかなる保証も適用されません。また、本文書は IBM の現在の製品プランまたは戦略に基づくものです。この製品プランまたは戦略は予告なく変更されることがあります。IBM は本文書の使用に起因するいかなる損害についても責任を負いません。本文書は、IBM (または IBM のサプライヤーまたはライセンサー) にいかなる保証責任を負わせるものではなく、また、IBM ソフトウェアの使用に際し適用される、プログラムのご使用条件の内容も変更するものではありません。

IBM、IBM ロゴ、Lotus、および LotusLive は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。